

齒車

ボクラ ここで酒を酌み交わしながら
取り返しのつかない過去を歌う
ボクラ ここになんとか集まって
涙を隠して現在を笑う

きっと辛い日々があったでしょう
消したい記憶もあるでしょう

だけど今ここにキミがいることが嬉しくて

キミが泣き叫んで眠れなかった夜も
ボクラが出会うための齒車は回り続けていた
キミが部屋に引き籠もってた事も
ボクラが出会うための齒車 だって きっと そうだよ

ボクラ ここで共に手を取り合って
かけがえのない現在を過ごす
ボクラ ここに宝物持ち寄って
心に描いた未来を語る

いつか別れる時が来るでしょう
次の齒車に移るために

でもけして今日のキミをボクは忘れない

キミは今の自分に満足してないけれど
ゴメンなボクはそんなキミが好き だって仕方ないだろ
キミがいつかここを旅立って行くときは
ボクも一步を踏み出すよ キミのいない齒車へ

齒車
齒車
齒車
齒車
……